

たのしい
さわぎを
おこしたい

株式会社サニーサイドアップグループ[®]

2023年6月期第1四半期 連結決算補足説明資料

2023年6月期第1四半期 連結決算のポイント

(2022年7月1日～2022年9月30日)

売上高
前年同期比
+36%

営業利益
前年同期比
2.6倍

営業利益率
前年1Q 4.1%
→ **7.7%**

営業利益
対通期進捗率
36%

- ✓ 通期業績予想に対して順調な進捗。增收効果に加え、改革断行効果が寄与。
- ✓ 1Qとしては過去最高売上を更新。
- ✓ 中長期目標とする営業利益率（10-12%）実現に向け、着実に収益力は向上。



2023年6月期第1四半期 連結業績

(2022年7月1日～2022年9月30日)

(単位：百万円)

	2021年6月期 1Q実績	2022年6月期 1Q 実績*	2023年6月期 1Q実績	対前年同期 増減率	2023年6月期 通期 業績予想**	進捗率
売 上 高	2,771	3,444	4,676	+35.8%	16,500	28.3%
営 業 利 益	14	140	361	2.6倍	1,000	36.1%
経 常 利 益	△5	213	404	+89.0%	1,020	39.6%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	△15	127	215	+68.4%	640	33.6%

*収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しており、従来の方法と比べて、売上高は253百万円減少しております。**2022年8月15日公表の通期業績予想。

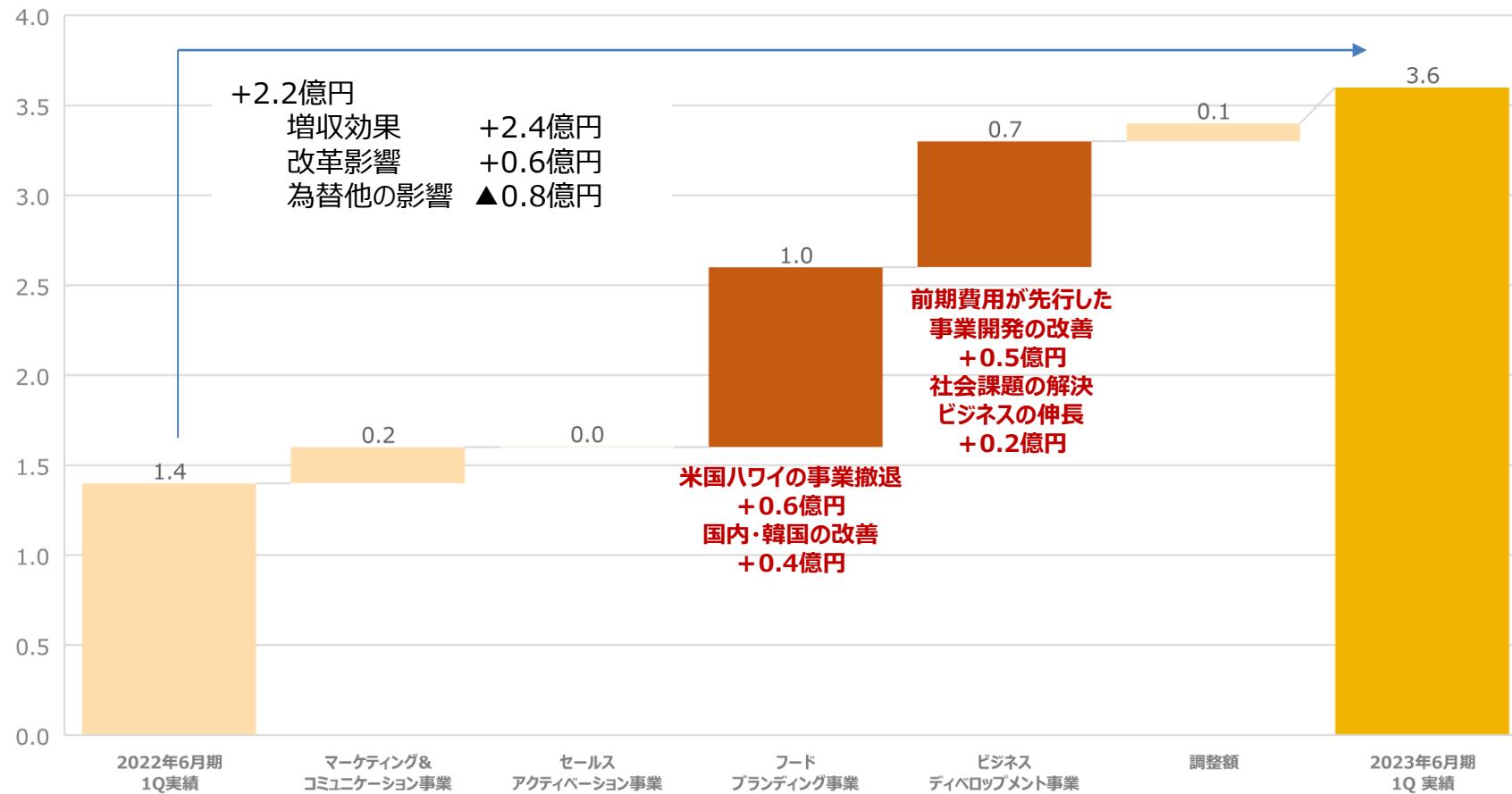
連結業績ハイライト

- ✓ 増収増益を達成。売上高は36%増と成長ピッチ加速。損益的には改革効果も下支え。
- ✓ 通期業績予想に対して順調な進捗。営業利益進捗率は36%と、前年同期時点の進捗率22%に対し、大幅に改善。

営業利益増加要因

(単位：億円)

セグメント別要因



四半期別業績推移

(2021年6月期第1四半期～2023年6月期第1四半期)

(単位：百万円)

	2021年6月期				2022年6月期*				2023年 6月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売 上 高	2,771	4,427	3,495	4,662	3,444	5,266	3,388	4,090	4,676
営 業 利 益	14	283	134	85	140	347	345	△64	361
経 常 利 益	△5	357	149	165	213	685	440	△55	404
親会社株主に 帰 属 す る 四半期純利益	△15	196	144	△26	127	400	263	△211	215

* 収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しており、1Q単独の売上高は253百万円、2Q単独の売上高は701百万円、3Q単独の売上高は503百万円、4Q単独の売上高は732百万円それぞれ減少しております。営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益への影響はありません。

四半期別業績推移

- ✓ 新型コロナウイルスの影響が大きかった2021年6月期Q1から売上高・営業利益ともに順調に回復。
- ✓ 1Qとしては、過去最高の売上を達成。営業利益も過去最高に肉薄し、コロナ禍の影響を克服。

2023年6月期第1四半期 セグメント別売上高

(2022年7月1日～2022年9月30日)

(単位：百万円)

	2021年6月期 1Q実績	2022年6月期 1Q 実績*	2023年6月期 1Q実績	対前年同期 増減率	2021年6月期 通期実績	2022年6月期 通期実績**
① マーケティング & コミュニケーション事業	1,281	1,485	1,562	+5.2%	9,119	7,744
② セールスアクティベーション事業	823	1,227	2,316	+88.7%	3,644	5,489
③ フードブランディング事業	642	526	634	+20.5%	2,355	2,359
④ ビジネスディベロップメント事業	23	204	162	△20.5%	236	596
合 計	2,771	3,444	4,676	+35.8%	15,356	16,190

* 収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しておりますが、1Q実績につきましてはセグメント別の影響額を開示しておりません。

**収益認識会計基準等の適用により、従来の方法と比べて、①マーケティング&コミュニケーション事業の売上高は2,185百万円、②セールスアクティベーション事業の売上高は2百万円、④ビジネスディベロップメント事業の売上高は1百万円それぞれ減少しております。

セグメント別增收要因

- ✓ セールスアクティベーション事業がグループを牽引。大手コンビニエンスストア向けの販促企画が伸長。
- ✓ 堅調な基幹のマーケティング&コミュニケーション事業にフードブランディング事業の回復も加わる。

2023年6月期第1四半期 セグメント別利益

(2022年7月1日～2022年9月30日)

(単位：百万円)

	2021年6月期 1Q実績	2022年6月期 1Q 実績*	2023年6月期 1Q実績	対前年同期 増減率	2021年6月期 通期実績	2022年6月期 通期実績*
① マーケティング＆ コミュニケーション事業	177	392	418	+6.6%	1,284	1,954
② セールス アクティベーション事業	85	147	148	+0.7%	310	344
③ フード ブランディング事業	△34	△110	△2	-	△293	△366
④ ビジネス ディベロップメント事業	△3	△43	27	-	110	△82
調整額	△209	△245	△230	-	△892	△1,082
合計	14	140	361	2.6倍	519	767

* 収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しておりますが、セグメント利益への影響はありません。

セグメント別増益要因

- ✓ フードブランディング事業で赤字幅縮小、ビジネスディベロップメント事業は黒字転換。基幹事業も堅調。
- ✓ 売上を牽引したセールスアクティベーション事業は微増益。海外でのグッズ制作への為替変動等が影響。



2023年6月期 通期連結業績予想

(2022年7月1日～2023年6月30日)

(単位：百万円)

	2022年6月期 通期連結実績	2023年6月期 通期業績予想	通期業績予想 対前期実績増減率
売 上 高	16,190	16,500	+1.9%
當 業 利 益	767	1,000	+30.2%
経 常 利 益	1,284	1,020	△20.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	581	640	+10.1%

通期業績予想の概要・前提条件

- ✓ 2022年8月15日公表の通期業績予想から変更なし。
- ✓ 基幹事業であるマーケティング&コミュニケーション事業が連結業績を引き続き牽引し、
フードブランディング事業のセグメント損失も通期解消を想定。
- ✓ 通期業績予想達成を前提としながら、中長期的な成長に向けた人的資本への投資等も想定。

Appendix: セグメント区分



セグメント	マーケティング & コミュニケーション事業	セールス アクティベーション事業	フードブランディング 事業*	ビジネス ディベロップメント事業
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> PRを軸とした各種 コミュニケーションサービス の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 店頭における購買・ 契約促進のための 戰略施策の提供 IP（タレントやキャラクター等の知的財産） を活用したセールスプロモーションおよび物販 施策 	<ul style="list-style-type: none"> 『bills』のブランディング およびライセンシング 『bills』の海外店舗の プロデュース、 ブランディングおよび運営 	<ul style="list-style-type: none"> 既存の労働集約型・ 受託型のビジネス領域に 留まらない新規事業の 開発推進
構成 子会社	 KUM-NAMU ENTERTAINMENT  steady study  SCRAMBLE  airside <small>CREATIVE PR AGENCY</small>	 WISE integration	 FLYPAN  SUNNY SIDE UP KOREA	 SUNNY SIDE UP PARTNERS  & Good&Co.  Agile <small>Solution Farm</small>
持分法 適用会社	 —— AnyMind GroupとのJV  —— Gunosy (6047) とのJV			

*フードブランディング事業において、米国ハワイ州における事業から撤退し、bills Waikiki LLCの当社持分を第三者に譲渡するとともに、SUNNY SIDE UP INTERNATIONAL, INC.の清算手続きを完了しております。

連結業績推移

(2017年6月期～2022年6月期)

(単位：百万円)

	2017年6月期 通期実績	2018年6月期 通期実績	2019年6月期 通期実績	2020年6月期 通期実績*	2021年6月期 通期実績	2022年6月期 通期実績**
売 上 高	13,891	13,537	14,627	14,094	15,356	16,190
営 業 利 益	387	355	610	420	519	767
経 常 利 益	494	365	718	275	666	1,284
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	304	380	493	△210	298	581
総 資 産 額	5,706	5,327	5,788	5,462	7,163	7,548
純 資 産 額	1,555	1,888	2,397	2,087	2,340	2,820
1 株 当 た り 当期純利益(円)	41.57	25.85	33.42	△13.97	19.83	38.58
1 株 当 た り 純資産額(円)	198.20	120.72	153.13	135.17	151.30	178.92

* 2020年1月に持株会社体制へ移行。**収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しており、従来の方法と比べて、売上高は2,189百万円減少しております。

連結キャッシュフロー推移

(2017年6月期～2022年6月期)

(単位：百万円)

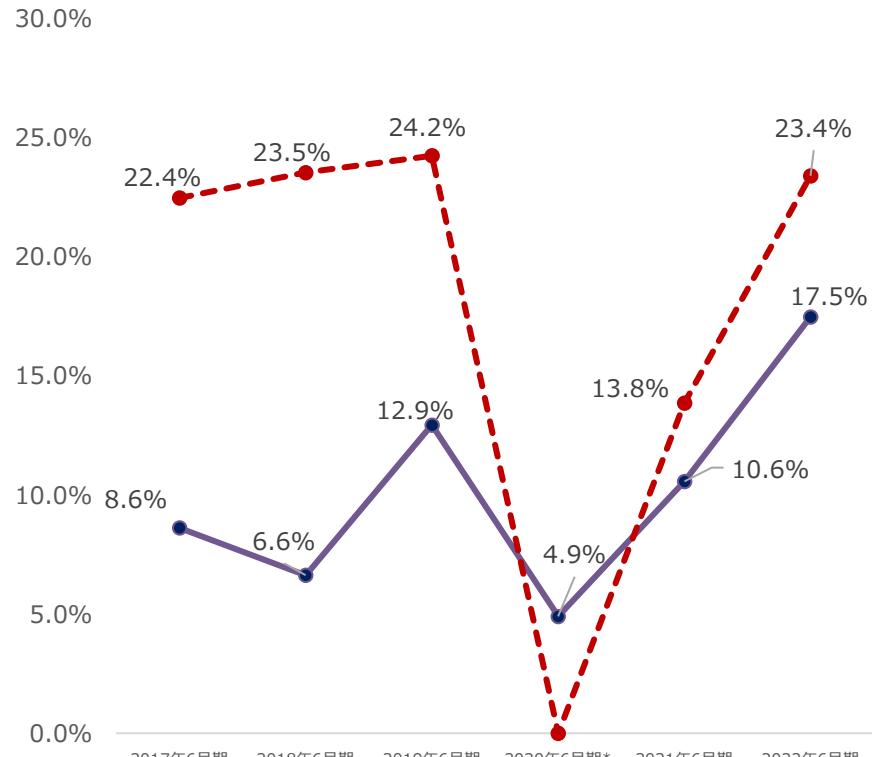
	2017年6月期 通期実績	2018年6月期 通期実績	2019年6月期 通期実績	2020年6月期 通期実績*	2021年6月期 通期実績	2022年6月期 通期実績**
営業活動による キャッシュフロー	352	757	529	549	339	1,185
投資活動による キャッシュフロー	△325	738	△336	△685	△311	△274
フリーキャッシュフロー	27	1,495	193	△135	27	910
財務活動による キャッシュフロー	△92	△794	△338	705	423	△294
現金及び現金同等物 の期末残高	995	1,696	1,559	2,135	2,587	3,214
減価償却費 (CF)	127	141	161	143	106	94
設備投資額	291	236	256	28	164	48
現預金	1,011	1,712	1,575	2,151	2,603	3,230
有利子負債 (リース債務含む)	1,716	1,020	720	1,506	1,915	1,722

* 2020年1月に持株会社体制へ移行。**収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しております。

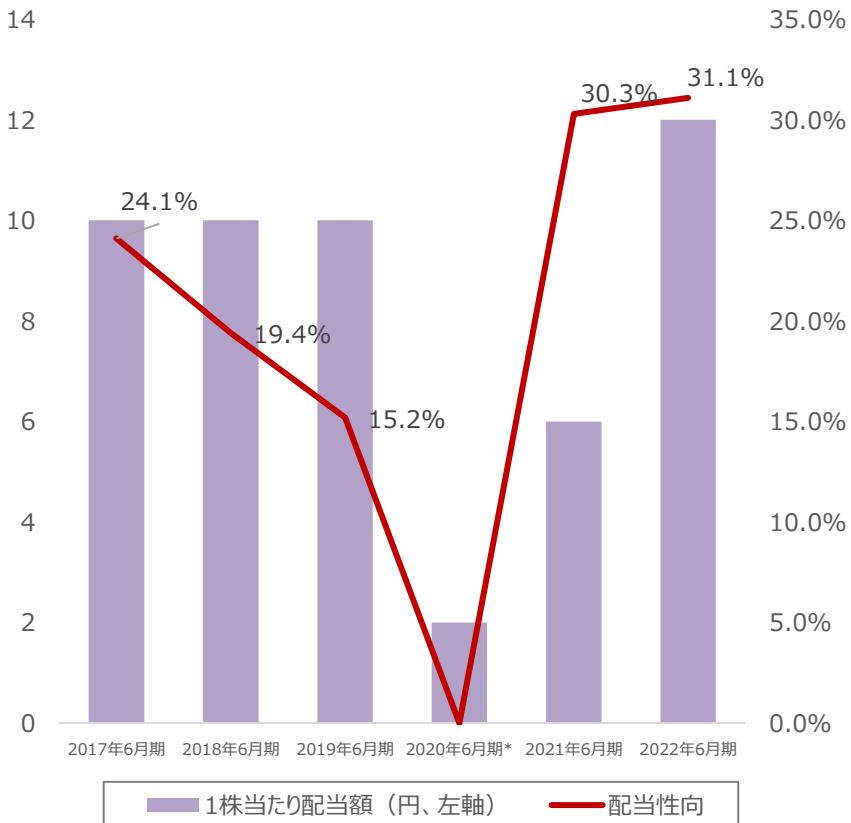
経営効率・株主還元

(2017年6月期～2022年6月期)

ROA・ROEの推移



1株当たり配当額と配当性向の推移



* 2020年1月に持株会社体制へ移行。

CHANGE THE WORLD.

たのしいさわぎで、世界を変える。

- ・本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- ・本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- ・本資料中の予想・予測などは、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、実際の業績は、事業環境の変化等の様々な要因により、記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあります。

〈本件に関するお問い合わせ〉

株式会社サニーサイドアップグループ コーポレート本部 経営管理部経営企画グループ
TEL : 03-6894-2241 mail : keiki@ssu.co.jp